

再評価結果（平成15年度継続箇所）

事業名	湯谷越バイパス（国道291号）		事業区分	一般国道	事業主体	新潟県	
起終点	自：新潟県南魚沼郡大和町山崎新田 至：新潟県北魚沼郡小出町干溝			延長	5.4km		
事業概要	<p>一般国道291号は、群馬県前橋市から新潟県柏崎市を終点とする幹線道路である。</p> <p>湯谷越バイパスは、幅員狭小、線形不良の隘路区間を解消し、安全で円滑な交通の確保を目的とした2車線道路であり、当事業によりバイパス化を行うことで、南魚沼方向から関越道小出I・Cへのアクセス機能の向上及び国道17号の交通量の分散を図るとともに、観光、リゾート地域等の支援道路となることから整備の必要性は高い。</p>						
S59年度事業化	都市計画決定なし		S59年度用地着手	S59年度工事着手			
全体事業費	約62億円		事業進捗率	97%	供用済延長	5.0km	
計画交通量	3,000台/日						
費用便益比	B/C	2.0	総費用	3億円		総便益	6億円
			事業費：2億円	走行時間短縮便益：5億円			基準年：平成15年
			維持管理費：1億円	走行費用減少便益：0億円			
				交通事故減少便益：1億円			
事業の効果等 ^(※1)	<p>I-(2)物流の効率化の支援・・・現道を総重量25t車両が通行可能となる。</p> <p>II-(3)地域づくりの支援・・・拠点開発プロジェクトを支援する。</p> <p>（マイライフリゾート小出・大和地区、奥只見レクリエーション地域）</p> <p>IV-(1)道路の防災対策・危機管理の充実・・・第2次緊急輸送道路であり、地域の緊急時安全性の確保を支援する。</p>						
関係する地方公共団体等の意見	特になし。						
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	特になし。						
事業の進捗状況、残事業の内容等	5.0kmを部分供用済み。用地はH14までで全て完了し、残事業は0.4km区間。						
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	<p>トンネル掘削において膨張性地山及び地下水のため、掘削直後の変位が著しく補助工法及び経過観察で年間の掘進長が短くなったことにより事業が遅れた。</p> <p>今後は、残る大和町地内の改良を行い平成15年度に事業完了する見込みである。</p>						
施設の構造や工法の変更等	特になし。						
対応方針	事業の必要性や事業の進捗の見込みの視点から、継続が妥当であると判断した。						
事業概要図							